

科目名	授業形態	担当教員名	
身体障害治療学演習Ⅱ	演習・講義	小田 佳子・岡田 誠暁 ・中田 修 宮下 悠紀・福林 秀幸 ・中村 由果理	
時間数（単位数）	授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）	15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要			
身体障害領域、特に整形外科系で行われる作業療法の治療原理について学ぶ。具体的には、廃用症候群に対するプログラム、感覚・知覚再教育、自助具作成、スプリント、吸引法、物理療法について学ぶ。知識に基づいた技術の獲得を目指す。			
授業の到達目標			
1. 各作業療法プログラムの意義、目的、方法について説明ができる。 2. 自助具作成を行うことができる。 3. スプリント作成を行うことができる。 4. 吸引の仕方を説明できる。 5. 物理療法について説明できる。			
授業計画			
回	内容		
1	廃用症候群とその対応		
2	廃用症候群とその対応		
3	感覚・知覚再教育【中田】		
4	感覚・知覚再教育【中田】		
5	自助具作成		
6	自助具作成		
7	スプリント療法の概要【宮下】		
8	スプリントの製作（背側カックアップスプリント①）【宮下】		
9	スプリントの製作（背側カックアップスプリント②）【宮下】		
10	スプリントの製作（短対立スプリント①）【宮下】		
11	スプリントの製作（短対立スプリント②）【宮下】		
12	スプリントの製作（ジョイントジャックスプリント）【宮下】		
13	吸引法【中村】		
14	物理療法【福林】		
15	物理療法【福林】		
成績の評価法と基準			
種別	割合	評価基準・その他備考	
定期試験	50%		
レポート			
小テスト			
平常点			
その他	50%	自助具、スプリント作成の結果で評価を行う	
自由記載			
教科書			
書名		著者・編集者名	出版社名
標準作業療法学 専門分野 身体機能作業療法学 第3版		山口昇 他編	医学書院
自由記載			
参考文献			
書名		著者・編集者名	出版社名
特に指定しない			
自由記載			
備考			